

仙台北教会 第93回教会音楽の夕べ

菅英三子 ソプラノコンサート

日時：2016年5月8日(日) 14時開演(13時30分開場)

会場：日本キリスト教団 仙台北教会

入場料：2,000円(当日券あります)

演奏曲：＜マタイ受難曲＞から「われは汝に心を捧げん」(J.S.バッハ)

＜エリヤ＞から「イスラエルよ、聞け」(F.メンデルスゾーン)

二番目に言いたいこと(なかにしあかね)

主の祈り(A.H.マロッテ) 他



菅英三子 (ソプラノ)

京都市立芸術大学卒業後、ウィーン国立音楽大学に留学、首席でディプロムを取得して修了。アルフレード・クラウス国際声楽コンクール第二位、ウィーン国際新進オペラ歌手コンクール第一位、藤沢オペラコンクール第一位及び福永陽一郎賞、オーストリア共和国学術褒賞、出光音楽賞、青山音楽賞、新日鉄音楽賞、芸術祭新人賞、宮城県芸術選奨などを受賞。プラハ国立歌劇場、ブルノ国立歌劇場、プレーマハーフェン市立劇場、パート・ヘルスフェルト夏季音楽祭オペラ、ガルス夏季音楽祭オペラ、フロリダ・パームビーチ・オペラ、新国立劇場、東京室内歌劇場、モーツァルト劇場、藤沢市民オペラ、出雲市民オペラ、延岡市民オペラなどのオペラ公演や、ヘッセン放送交響楽団、ボストンシンフォニー、NHK交響楽団、日本フィルハーモニー、新日本フィルハーモニー、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー、仙台フィルハーモニー、群馬交響楽団、神奈川フィルハーモニー、アンサンブル金沢、名古屋フィルハーモニー、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー、九州交響楽団など多くのオーケストラの演奏会に出演、また各地においてリサイタルなどの演奏活動を行っている。現在、東京藝術大学教授。



なかにしあかね (ピアノ)

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ大学院にて作曲修士号、キングスカレッジ大学院にて作曲博士号を修める。

第66回日本音楽コンクール作曲部門第1位及び安田賞受賞、国際フランツ・シューベルト作曲コンクール入賞ほか、吹田音楽賞、現音新人賞、深尾須磨子作曲賞など入賞、入選多数。欧米各地の音楽祭、NHK、英国BBC他の放送局などにより作品が紹介され、国内外の演奏家から委嘱を受けている。作曲家、演奏家双方の立場からの「ことばと音楽」についての研究を続け、歌曲伴奏者としてもCD「ベンジャミン・ブリティン歌曲集I」(レコード芸術準特選)、「同II」(レコード芸術特選)「日本歌曲第1集」(レコード芸術準特選)、「ヴォーン・ウィリアムズ歌曲集～牧場にそって」(朝日新聞・毎日新聞・音楽現代推薦盤、レコード芸術特選盤)、「英国抒情歌曲集～Home, Sweet Home」(レコード芸術準特選盤)ほか充実した活動を行っている。平成17年度文化庁在外研修員として半年間ロンドンにて研修。

現在、宮城学院女子大学教授。公式ホームページ「サウンド インターナショナル ジャパン」



佐垣 順 (パイプオルガン)

宮城学院女子大学音楽科ピアノ専攻卒業。佐武由味子、斉藤久子の各氏に師事。また大西愛子の各氏にも指導を受ける。03年～デトモルト音楽ワークショップに参加、川崎操に師事。

卒業後、東北学院榴ヶ岡高校・聖和学園高校・仙台保育専門学校講師。コールブルンネン・めぐみコーラス・合唱団Epic・コンクール伴奏者などを務める。

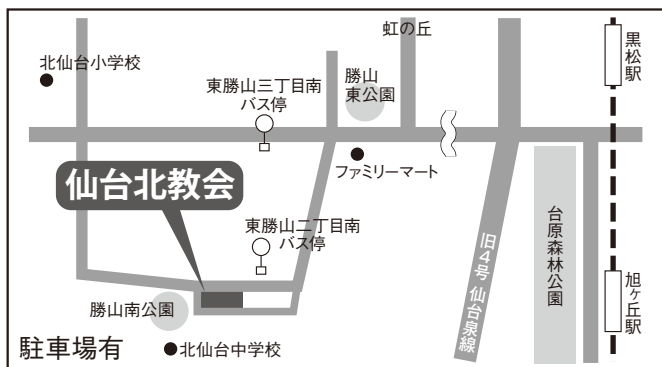
野葡萄の会5thコンサート、第25回ヤマハフレッシュコンサート、仙台北教会音楽の夕べ(03・09年)にてリサイタル出演。また「Quadri-foglio」としてピアノソロや2台ピアノ演奏会を毎年主催(06～13年)。

菅英三子氏とは「仙台北教会創立120周年記念コンサート」「仙台クラシックフェスティバル」等で多数共演。

現在、つくば市在住。尚絨学院同窓会関東支部コーラス伴奏者。仙台北教会オルガニスト。

2016年10月22日「長町遊楽庵びすたーり」にて《Tete a tete 3thデュオ コンサート》を予定。

会場・お問い合わせ：日本キリスト教団仙台北教会 (仙台市青葉区東勝山2丁目27-18 TEL:022-301-1665)



会場案内

- ①仙台駅前4番乗り場
「虹の丘団地(東勝山経由)」→ 東勝山二丁目南下車 降りてすぐ
- ②仙台駅前3番乗り場「宮城学院前」行き
- ③仙台駅前2番乗り場「宮城大学」行き
- ④地下鉄旭ヶ丘駅
「宮城学院前」行き → 東勝山三丁目南下車 徒歩5分

主催：日本キリスト教団仙台北教会

仙台北教会HP：<http://tohoku.uccj.jp/sendaikita/>

